

2018年10月3日  
株式会社スペース

## 受付業務の全てをアプリで代行、レンタルスペースを無人運営で収益化！ 会議室シェアのスペース、受付アプリ「ワークスペース」を開発

国内最大のワークスペースのシェアリング事業「スペース」を展開する株式会社スペース（本社：東京都港区、代表取締役 内田圭祐、以下「スペース」）は、スペース運営に必要な本人確認・入退室管理・決済機能をオールインワンで搭載した受付アプリ「ワークスペース」（<https://www.spacee.jp/workspace/>）を10月3日(水)より提供します。



### ■「ワークスペース」の特徴

「ワークスペース」は、飲食店や学習塾、不動産の空室やデッドスペースなどといった既存の遊休スペースの入り口に Android タブレット端末を設置するだけで、誰でもレンタルスペースとしてスペースの運営が可能になるアプリです。人工知能による画像認証技術を搭載したスペースパス(下記「スペースパス概要」参照)を応用することで本人認証を自動化し、24 時間無人でも、安心してスペースを貸出できます。※

利用方法は、本アプリをお手持ちの Android タブレット端末にダウンロードするだけの為、専用端末の設置等の手間もかからず、またこれまで高額であることが多かった顔認証システムを無料で手軽に導入いただけます。

※顔認証の他、二次元バーコードや ID/パスワード認証にも対応

## 自動的に入退室履歴を管理



## 顔認証で本人確認も可能



### ■ 開発の背景と特徴

モバイル機器・通信の発達や働き方改革の推進により、場所にとらわれない柔軟な働き方が増える中、社外での適切なワークスペースが不足している現状があります。一方、従来のサテライトオフィスの提供には物件取得費用や内装費用などのコスト負担が多く、民間の参入が遅れていました。そこでスペースーは、あらゆる遊休スペースの所有者が誰でも簡単にシェアリング型のワークスペースを提供できるよう、本アプリを開発しました。本アプリをインストールしたタブレットを設置することで、入退室や集金管理などの受付業務を自動化し、既存の遊休スペースをサテライトオフィスとして活用できるようになります。

### ■ 今後の展開

遊休スペースのシェアリングを通じたサテライトオフィスを提供することで、今後益々広がっていくテレワーク需要の受け皿を整備してまいります。また通勤ラッシュの緩和に寄与するため、都心部だけでなく就業場所の不足が顕著な郊外やベッドタウンのある地域を含め、シェアリング型のサテライトオフィスの拡大を進め、1,000 拠点 50,000 席の提供を目指してまいります。

### ■ワークスペース概要

提供開始日 : 2018年10月3日(水)  
料金 : 無料  
対応端末 : Android5以上(7インチ以上のタブレット)  
機能 : 本人確認・入退室管理・決済機能及びスペースの空室管理  
利用方法 : Google Play からアプリをインストール

<https://www.spacee.jp/workspace/>

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.spacee.app.android.reception>

### ■スペースパス概要

概要 : 人工知能による顔認証を用いた、入退室管理・決済・開錠・本人確認システム  
URL : <https://www.spacee.jp/pass/>

### ■株式会社スペース 会社概要

株式会社スペースは「個人のポテンシャルを発揮できるワークスペースを提供する」をミッションに掲げ、会議室を1時間500円、デスクを1時間100円から貸し借りできるマーケットプレイス「スペース」を提供しています。首都圏を中心とし約5,000室の会議室や研修施設・イベントホール等、また約40箇所1,000席のワークスペースを取り扱っており、ビジネスパーソンを中心とした会員数は14万人を突破しています。

会社名 : 株式会社スペース  
所在地 : 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館6階  
代表者 : 代表取締役 / CEO 内田圭祐  
設立 : 2013年10月  
事業内容 : 貸会議室のシェアサービス「スペース」の運営  
URL : <https://www.spacee.jp/>